学校番号	211

令和８年度　理科（化学演習）

教科	理科	科目	化学演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	高等学校　化学（啓林館）						
副教材等	セミナー化学基礎＋化学 フォローアップドリル化学④⑤						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常生活の中で起こるさまざまな自然現象に興味をもち，その法則性について考える態度を持つこと，疑問に思ったことを確かめてみようという態度を持つこと，学んだことを正確に記録する方法と態度を身につけること。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め，目的意識を持って観察，実験などを行い，化学的に探求する能力と態度を身につける。また，化学の基本的な概念や原理・法則を理解し，科学的な見方や考え方を養う。 「有機化合物」では炭化水素を中心にアルコールやエステル、芳香族についてもその分類と反応を学習する。「高分子化合物」糖やタンパク質などの天然高分子からアミドやエステル、ゴムなど合成高分子についても基礎的なことを学習し物質に対する理解を深める。

3　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a 知識・技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物質の構造や変化について、基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	物質の変化に関する事物・現象の中に問題を見いだし､探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら物質の構造とその量的関係について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	有機化合物	・有機化合物の特徴と分類 ・脂肪族炭化水素 ・酸素を含む脂肪族炭化水素 ・芳香族炭化水素	a: 有機化合物の構造について理解し、知識を身につけている。 b: 有機化合物の反応や構造について規則性や関係性を見出して表現している。 c: 芳香族などにも興味・関心を持ち主体的に探求しようとしている。	テスト ワークシート	テスト レポート	ノート レポート 発表
2学期	高分子化合物	・高分子化合物 ・天然高分子化合物 ・合成高分子化合物	a: 高分子化合物の基礎的な知識について理解し、知識を身につけている。 b: 天然と合成の高分子についてそれらの類似性について気が付き、構造の規則性などの関係性を見出して表現できている。 c: 高分子全般に興味・関心を持ち主体的に探求し理解しようとしている。	テスト ワークシート	テスト レポート	ノート レポート 発表
3学期	高分子化合物	・合成高分子化合物 ・総合演習				

※表中の観点について

a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度